

新しい新型コロナウイルスワクチン

オミクロン株に対応したワクチン

現在流行中のオミクロン株に対応したワクチン（オミクロン株対応2価ワクチン）の接種が12歳以上の人を対象に現在行われています。

従来型に比べ、重症化予防、感染予防効果、発症予防効果がより強いされています。2価ワクチンには、BA.1対応とBA.4・5対応の2種類があります。今流行しているのはBA.4・5株であり、大村市ではファイザー社の後者のワクチンを中心に接種しています。長崎県が設置している会場ではモデルナ社のBA.4・5株対応の2価ワクチンです。

対象は初回接種が完了した人

2価ワクチンを接種できる人は、初回接種（1・2回目接種）を完了した12歳以上の人になります。まだ、初回接種が終わっていない人は、従来型のワクチンを接種することになりますが、現在集団接種では初回接種は行っておらず、市内の医療機関でも初回接種が可能な医療機関は限られています。初回接種を希望する場合は各医療機関に相談してください。

前回接種からの間隔は3か月に短縮

4回目の接種は、本年5月末以降に、60歳以上の高齢者と基礎疾患を有する人を対象に行われています。対象者の多くは7月以降に接種しており、当初は5か月の間隔を空けて5回目接種とされていましたが、BA.4・5株流行を踏まえて、その間隔が3か月と急遽短縮されました。7月に接種した人も10月以降の接種が可能となっています。現在、4回目接種が終了した人にも順次接種券の発送が行われています。

接種条件が厳しかったため、市民の多くの方は3回目の接種で留まっていた。10月末から初回接種を完了した人を対象に2価ワクチンの接種券が発送されています。

接種を希望する方は、接種券が届き次第予約をしてください。ただし、多くの接種機関では既に12月一杯の予約は埋まっています。1月以降の接種となる可能性が高いですが、4回目を終了している人は、慌てずに接種を受けることが可能な最短の日を予約してください。

小児のワクチン接種

小児科学会は5歳から17歳の全ての小児に新型コロナウイルスワクチンの接種を推奨するとしています。有効性と安全性が確認されたためです。小児患者数の急増に伴い以前は少数であった重症例と死亡例が増加しているためです。

ただし、11歳以下の人は従来型ワクチンのみに限られています。2価ワクチンのデータが乏しいためです。今後、データが集積されるとともに2価ワクチンの接種も可能となるかと思いますが、その時期は不明です。時期を待たずに今接種可能なワクチンの接種を検討してください。

加えて、6か月から4歳の小児も従来型ワクチンの接種が可能となっています。

お子様をお持ちの方は一度小児科医に相談してください。

インフルエンザワクチンと同時接種可能

インフルエンザワクチンとの同時接種が可能です。また、間隔を空ける必要もありません。この冬の同時流行に備え、両方のワクチン接種を行ってください。



🍁秋から冬へ🌲・・・今年も残りわずか・・・

【医心伝心】

サッカーワールドカップ盛り上がりましたね。真夜中の観戦で寝不足になった方も多いのではないでしょうか。足元では新型コロナウイルス感染症が拡がりを見せています。規則正しい生活で立ち向かっていきましょう。



看護師への復職を考えている方へ
“あなたの笑顔が必要です！”
潜在看護師の復職支援研修を行っています。
大村市医師会にご相談ください。